

大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻 教授の公募について

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院純粹美術表現領域 教授 1名
2. 所属・専門等 大学院美術研究科 グローバルアートプラクティス専攻
※本専攻の詳細については本学HPをご参照ください。
http://www.geidai.ac.jp/department/ga_fine_art/gap
<http://gap.geidai.ac.jp/>
3. 担当授業 大学院において、現代美術の社会実践についてグローバルな文脈で実践的な実技指導および論文指導を行う。
4. 採用予定時期 平成30年4月1日
5. 任期 採用にあたっては定年（満67歳）を上限として、教授は10年の任期制（更新可）が適用される。
※更新については任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定します。
6. 給与 東京藝術大学職員給与規則に基づき支給
7. 応募資格 下記の各項を満たす者
 - (1)現代美術、芸術全般において高い専門性と優れた業績を有し、豊かな知識、教育・研究能力を有する者
 - (2)国際的な芸術活動・教育の展開ができる者
 - (3)大学院修士、博士後期課程学生の教育研究指導にあたる者
 - (4)博士の学位を有する者もしくは同等以上の実績を有する者
 - (5)採用後、通勤可能な範囲（上野校地、取手校地）に居住できること。
 - (6)国籍は問わない。但し上記の教育に支障のない日本語及び英語能力を有すること。
8. 選考方法
 - (1)第一次選考：書類審査 平成29年9月中旬 結果は書面にて通知する。
 - (2)第二次選考：面接審査 平成29年9月21日（木）午前 詳細は第一次選考合格者に通知する。
（なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。）
 - (3)候補者内定：平成29年11月中旬頃
9. 提出書類
 - (1)履歴書（写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと）
 - (2)業績リスト（作品の発表、研究の実績を含めた活動歴）
 - (3)作品資料（ポートフォリオ、図録、画集、主要論文等）
 - (4)応募の趣旨（800字程度、書式自由、ただし日本語に限る。）
※いずれもA4判用紙を基本とする。なお、(3)作品資料は返却するので、応募者は必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。
（宅配便利用の場合は、送付票「着払い」に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。）
※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。
10. 書類提出先
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
東京藝術大学美術学部庶務係 宛
提出書類は「書留」とし、封筒の表面に「GAP専攻教員応募書類在中」と朱書きすること。

1 1. 書類提出期限

平成29年8月31日(木)17時までに必着(厳守)のこと。書留郵便以外は受理しない。

1 2. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

(東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>)

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係 (担当：本橋)

(問合せは、必ず文書によること。) FAX：03-5685-7765